


実施希望調査に伴う留意事項(都道府県スポーツ協会用)

1. コーチ 1

項目	留意事項
受講条件	<p>・受講年の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上(一部の競技を除く)の者。</p> <p>※ 競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が別に受講条件を定めている場合があるため、詳細は各競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)へ問い合わせること。</p> <p>・MyJSPO(指導者マイページ)から申込ができる者。</p>
受講方法	<p>【共通科目 I】</p> <p>日本スポーツ協会が開催する「共通科目 I 講習会」に申込・受講</p> <p>※ 専門科目とは別途申し込みが必要となります。</p> <p>リファレンスブックを使用したオンライン学習となります。【専門科目】</p> <p>都道府県スポーツ協会(都道府県競技団体)または競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が実施する講習会・検定試験を受講</p> <p>※ 各競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)の独自資格(競技団体認定資格)を保有する者は、「共通科目 I 講習会」の受講・修了後、資格の免除申請を行うこと。</p> <p>例:日本水泳連盟公認基礎水泳指導員資格保有者</p>

2. コーチ 2

項目	留意事項
受講条件	<p>受講年の 4 月 1 日現在、満 20 歳以上(一部の競技を除く)の者。</p> <p>※ 競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が別に受講条件を定めている場合があるため、詳細は各競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)へ問い合わせること。</p> <p>MyJSPO(指導者マイページ)から申込ができる者。</p>

受講方法	<p>【共通科目Ⅱ】</p> <p><事前学習> リファレンスブックおよびワークブックによる自宅学習ならびにオンラインでの知識確認テストを受験する。</p> <p><講習会> 都道府県スポーツ協会が主催する集合講習会を受講する。</p> <p><注意事項></p> <p>① オンラインテストで合格点に達した受講者が、共通科目Ⅱ講習会を受講できる。</p> <p>② オンラインテストの受験にあたり、インターネット環境が必要となるため、MyJSPO(指導者マイページ)からの申込を必須とする。</p> <p>※ 受講者は全日程の参加をもって受講扱いとなります。部分受講(一部欠席)は認められません。</p> <p>※ 受講にあたっては、Office(Word、Excel、PowerPoint 等)およびGoogle の各種ツールを使用できることが前提となります。</p> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">事前学習イメージ</div> (講習会開催1か月前からスタート) </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> <p><専門科目> 都道府県スポーツ協会または競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が実施する講習会・検定試験を受講する。</p>
------	---

3. コーチ 1、コーチ 2 共通事項

項目	留意事項
講習会期間	<p><委託講習会(委託期間)>(予定) 令和 8 年 4 月 1 日(水)~令和 9 年 1 月 25 日(月)</p> <p><独自講習会> 下記の報告書提出期限(令和 9 年 2 月 22 日(月))までに間に合う期日</p>
申請書提出期限	<p><委託講習会> 講習会開始 1 か月前もしくは令和 8 年 11 月 20 日(金)のいずれか早い期日</p> <p><独自講習会> 講習会開始 1 か月前</p>
報告書提出期限	<p><委託講習会> 講習会終了後 1 か月以内もしくは令和 9 年 1 月 29 日(金)のいずれか早い期日</p> <p><独自講習会> 講習会終了後 1 か月以内または令和 9 年 2 月 22 日(月)のいずれか早い期日</p>
委託実施最少人数	<p>5 名</p> <p>※令和 8 年度から令和 13 年度まで 6 年間の特例措置(本来は原則 10 名)</p>
申込期間	<p>コーチ 1:実施団体が定める</p> <p>コーチ 2:実施団体が定める</p>

※事務作業の流れについては、【資料 2】・【資料 3】を参照。また、上記期日は厳守すること。

4. 注意事項等

【共通科目Ⅰ】

- 共通科目Ⅰが免除とならない場合は、日本スポーツ協会が開催する「共通科目Ⅰ講習会」を受講いただきます。
なお、受講にあたっては、PC またはタブレット端末等の機器、インターネット通信回線等が必要になります。
- 従来実施していた「スポーツリーダー養成講習会」に代わり、令和 5 年度から「コーチングアシスタント養成講習会(令和 6 年度からはスポーツコーチングリーダー養成講習会に名称変更)」を都道府県スポーツ協会で実施いただくことも可能となっております。こちらにつきましては、別途実施希望に関する調査を行います。

【共通科目Ⅱ】

- コーチ 2 専門科目を実施する場合、必ず共通科目Ⅱ講習会を実施するようにしてください。
 - ※ 共通科目Ⅱを実施できない場合は、事前に必ず近隣の都道府県スポーツ協会と共通科目Ⅱの開催についてご調整の上、近隣都道府県で受講の受け入れが可能であることを確認し、専門科目講習会を開催するようにしてください。また、その旨を専門科目講習会の受講者に必ずお伝えください。
- 講習会の実施にあたっては対面講習形式での実施をお願いいたします。
 - ※ 集合講習日程表等、講習会開催に係る関連資料(令和 7 年度版)は以下 URL から確認可能です。
 - ※ 対面講習については、令和 7 年度と同様に連続した 2 日間の日程としてください。
 - ※ **受講にあたっては、Office(Word、Excel、PowerPoint 等)および Google の各種ツールを使えることが前提となるため、受講申し込み者にはその旨を必ずお伝えください。**

<URL>

<https://drive.google.com/drive/folders/1y9r629vJrytH0tO8zNylLWU0VRmIXNNy?usp=drive link>

- 講師を担当するコーチデベロッパーについては、日本スポーツ協会において手配いたします。
過年度受講者や、競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が実施するコーチ2専門科目の受講者についても、都道府県スポーツ協会が実施する共通科目Ⅱ講習会を受講します。該当する受講者から申し込みがあった際は、受講を受け入れていただくようお願いいたします。

【専門科目】

- 委託講習会に関する経理処理基準は実施内定通知時にお送りします。
- コーチ1養成講習会の申込期間については、実施団体において募集期間・申請書提出期限等を考慮※し、決定してください。
- 令和 8 年度の講習形態については、それぞれ以下のとおりいたします。
 - 基礎理論に関する講義(座学)
集合講習形式の全て(一部も可)をオンライン講習形式で実施することも可能といたします。
 - 実技・実習に関する講義(実技)
競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が認めた場合に限り、オンライン講習形式での実施を可能といたします。競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)が定めるオンライン講習のガイドライン等に基づき実施してください。また、オンライン講習形式で実施する場合、以下の点について、申請書類提出時まで、日本スポーツ協会に連絡のうえで承認を得るようにしてください。
 - ① 開催期日
 - ② 実施方法
 - ③ 出欠確認方法について
 - ④ その他(競技別指導者資格養成団体(中央競技団体等)への連絡状況等)